

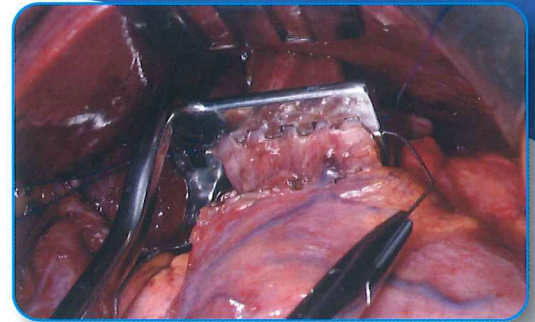
Bear FLEX Needle

巾着縫合器専用の“軟らかい”直針：ベアフleksスニードル



Dr.'s Voice

愛知県がんセンター中央病院消化器外科
医長 三澤 一成 先生



自動吻合器(Circular stapler)のアンビルを消化管断端に挿入固定する際、巾着縫合器(PSI)と糸付き直針を用いて巾着縫合をかける機会が多くあります。手縫いでは巾着縫合をかけることが難しい部位で使用されることも多く、胃全摘の際の食道空腸吻合部など、周囲に臓器がある狭く深い術野で、長い直針を周囲に突き刺さないよう気をつけなくてはなりません。この問題を解決したいと考えていたところ、針に柔軟性を持たせるというアイデアを思いつき本製品の開発に到りました。

PSI専用軟性直針、ベアフleksスニードルは、PSIのサイズに合わせて長さを選択することで、PSIから突出する針の長さを最小限とし、刺入時や抜去時の取り回しがしやすくなっています。また特殊加工によって、針が軟らかく少ない力で曲げることができるため、狭い術野でも周囲組織に干渉することなく安全にPSIから抜去できる一方、直針の先端10mmは硬くなっており、通常の直針と同等の組織刺通性が確保されています。食道断端の巾着縫合の際などに周囲組織を突き刺す心配が減り、狭い術野でも安心して針の取り回しができます。これまで“危ないなあ”と思っていた先生は、ぜひ一度お試しください。もとの硬い直針には戻れなくなります。

【最新情報】

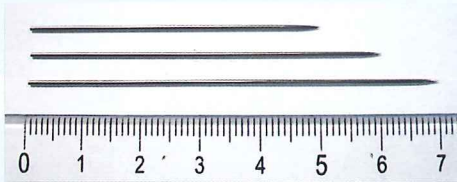
第30回日本内視鏡外科学会総会 JMIクリスタルアワード SUCCESS賞3位に入賞させていただきました。

(JMIクリスタルアワード SUCCESS賞とは、医療従事者(日本内視鏡外科学会会員)の発案と日本のものづくり企業との医工連携により製品化され、現在も市販されている医療機器の中から、医療への貢献および販売数の観点から優れたものを選択し、その開発者を表彰する)販売開始から2018年4月まで累計10,000本以上の販売実績がございます。

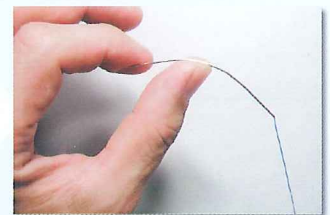
製品特長

針に特殊加工(柔軟性)を施していますので、巾着縫合器(PSI)から直針を引き出す際、狭い空間での操作がスムーズに行えます。

PSIのサイズ(長さ)により針の長さが選択可能です。



針先端以外は、容易に曲げることができます。



直針刺入時



直針抜去時



巾着縫合完了時



商品内容	商品コード	標準価格
2-0ポリプロピレン、直丸針70mm.両端、針特殊加工	TB-WT70F02M-90	¥18,400
2-0ポリプロピレン、直丸針60mm.両端、針特殊加工	TB-WT60F02M-90	
2-0ポリプロピレン、直丸針50mm.両端、針特殊加工	TB-WT50F02M-90	

1)1箱20本入り。2)全て滅菌済です。3)表示価格は税抜き価格です。

承認番号:16000BZZ01951000